

事例26

可能性のある求人に積極応募

職種 行政非常勤事務職 男性62歳

来所時の状況

定年退職後、会社と委託契約をして2年間仕事に従事。コンピューターエンジニアを26年、研修・企画の仕事を10年経験しました。離職後はのんびり過ごし、英検準1級を目指して勉強していましたが、まだまだ働きたいという気持ちが募ってきました。仕事探しをするには、何をどうすればよいのかさっぱりわからない状況で、ジョブスタを訪れました。

成功の転機となったこと、現状と今後、反省点など

再就職を決意してジョブスタを訪れ、カウンセラーに就活の初歩から手ほどきを受けました。

自分の経歴を活かせそうな求人を選び、1ヶ月弱の間に7件ほど応募しましたが、1件の面接を除いて全件書類選考が通りませんでした。少々落胆して、3回目のカウンセリングを受けました。

「採用につながる専門性も資格もないので、もっと時給の低い職種にする」という弱気な私に対し、「もう少しアンテナを高くして、ハローワーク以外のインターネットの求人サイトなども見て、公務の仕事を探されたらどうでしょう」との力強い助言をいただいたのが励みになりました。

以来6件の公務求人に応募し、3回目のカウンセリングから1ヶ月後、採用の連絡をいただき、現在は行政の非常勤事務職員として勤務しています。

<反省点>

前職を退職するまで再就職先を何も検討していなかった点、当初働く意思がなかったとはいえ、退職後約半年間何もせずにぶらぶらしてしまった点は反省点です。体力的にも精神的にも「再起動」はつらいです。採用側からも「本気で働く気があるのかな」と見られてしまうのではないのでしょうか。

ジョブスタを利用しての感想

職探しにジョブスタのハローワークの検索機を使うことが多かったのですが、他のハローワークより静かで落ち着いて作業ができ、助かりました。

また、カウンセラーの助言は、行き詰まりを打破し、視野を広げるためにも大変有効でした。

ジョブスタの皆様のご支援なくして再就職は成功しなかったと思います。改めてお礼申し上げます。

